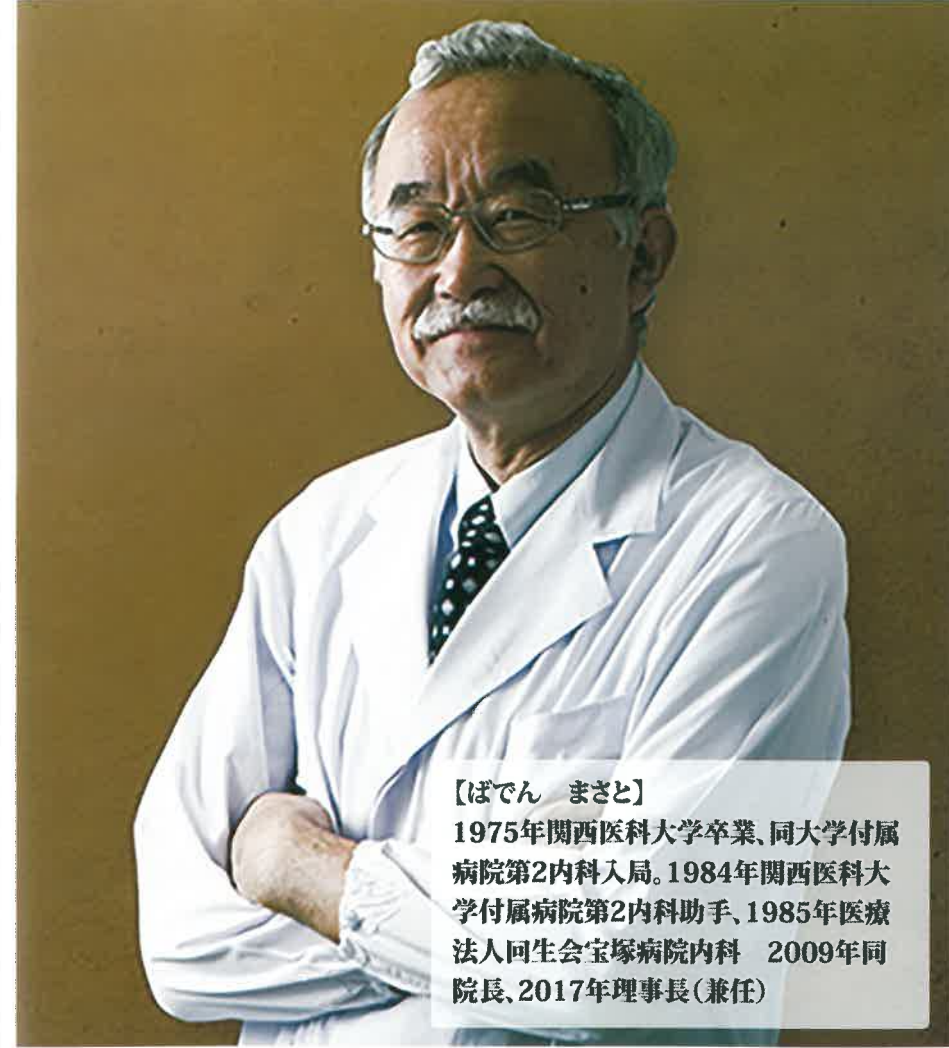


透析療法の1つの選択

兵庫県宝塚市で、長時間透析とオーバーナイト透析を実施。「患者様に寄り添う地域医療」をモットーに活動されている、馬殿(ばでん)院長先生にお話を伺いました。

医療法人 回生会 宝塚病院 院長 馬殿 正人先生



【ばでん まさと】
1975年関西医科大学卒業、同大学付属病院第2内科入局。1984年関西医科大学付属病院第2内科助手、1985年医療法人回生会宝塚病院内科 2009年同院長、2017年理事長(兼任)

地域の人々の健康を守る
拠点病院を目指して

宝塚病院は、昭和31年の開設以来、地域の人々の健康を守る拠点病院としての役割を果たすべく、努力を続けてまいりました。特に力を入れているのが、専門医の連携による「チーム医療」です。

それぞれの診療科目において、10年、20年の経験を積んだ医師が診療にあたっており、検査を含め院内他科との共同診療を必要に応じて積極的にを行っています。特に、腎臓病は重症化すると、人工透析が避けられず、会社勤めをしたり、プライベートな時間を楽しんだり「ふつうの生活」を諦めざるを得ない場合も少なくありません。

そこで、当院では社会生活を維持できる治療の選択の1つとして、「オーバーナイト透析」を平成26年(2014年)より開始しました。

施設透析には、主に3種類、日中(主に3〜5時間)行う透析、5時間以上行う長時間透析、そして、オーバーナイト透析があります。この「オーバーナイト透析」とはどういったものなのでしょうか？

患者さんの負担を減らし、生活の質の向上を支えることを目的に、夜間の就寝中に8時間ほどかけて人工透析を行うのが「オーバーナイト透析」です。一般的な透析は、日中に4時間ベッドに横になる生活を、週に3日必要とします。

それに対し、オーバーナイト透析は、眠っている間に透析を受けられます。会社勤めの患者さんは、仕事をこれまで通りフルタイムで続けることも可能ですし、また自宅で夕食などを家族と一緒に過ごしてから、透析に入ることが可能です。今までの生活スタイルをあまり変更することなく、治療を行えます。



宝塚病院が長時間透析からオーバーナイト透析を導入するきっかけはどのような事だったのでしょうか？

透析医療に40数年携わっていますが、「よく食べる患者さんは、元気で長生きしている」と感じていました。その患者さんの背景を探ってみると、そういう方は「しっかり透析」されており、そこで、多くの患者さんが行っている「4時間透析では治療が足りない」と気づいたのです。

全国の長時間透析を実施している施設の発表資料等を、研究会を通じて見て「やはりなー」と確信し、導入に至りました。

現在、5時間以上の長時間透析が、当院患者さんの約7割になっています。長時間透析の二環として、フルタイムで働いている患者さんの透析時間を確保するため、オーバーナイト透析も実施することになりました。

長時間透析を導入するにあたって、何か工夫等があったのでしょうか？

長時間透析を導入すると決断すると、早速、患者さんとそのご家族を集めて説明会を実施しました。そこで「当院では長時間透析にシフトする」と宣言し、患者さんと面談、希望を聞きながら、「どうしても長時間透析は難しい」という方を除いて、5時間以上の透析を実施することにしました。それに伴い、時間の使い方の工夫も

図1: 医療を受ける時間帯

帰宅・朝食・出勤準備他	仕事、家事、パート、育児他	帰宅・夕食・入浴他・通院	オーバーナイト透析																				
透析(朝～日中)		夜間透析	在宅透析																				
★ 腹膜透析		★																					
7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時	1時	2時	3時	4時	5時	6時
★: バッグ交換												* 透析時間は、目安です。											

オーバーナイト透析ミニ情報
全国実施施設数
1道1都2府18県38施設
兵庫県下の実施施設
宝塚病院を含め、4施設
参考: 株式会社旅行透析HPより
詳しくは、HPをご覧ください

馬殿先生、貴重なお話、ありがとうございました。次回は、「オーバーナイト透析」実施について、より詳しくお話を伺います。

行いました。一部のフロアをベッドからチェア式に変更しました。チェア式に変更したことにより、患者さんがスムーズに行動を起こせ、透析治療前後の身支度等の時間を短縮することが可能になりました。その短縮できた時間を、透析に充て、長時間透析による治療時間が伸びることの負担感を軽減することに繋がったのです。透析間の体重増加が多かった場合は、時間当たりの除水量が増すので、患者さんにあらかじめ、「その分、透析時間を延ばしますよ。」と伝えていきます。また、オーバーナイト透析を希望の方には、夜に安心して眠ることができるよう専用の個室ブースを設け、シャワー室も完備しました。

そして、スタッフには、長時間透析の有効性を説明し、実施に向けての理解を得ました。施設としての負担が増えることは否定できませんが、「元気で長生きしてもらうことが1番」を共通意識に、治療に取り組んでいます。

宝塚病院 スタッフの方々



回生会宝塚病院
兵庫県宝塚市野上2-1-2
TEL 0797-71-3111